

ジャーナリストが見る 日本の「中国人」社会

日時：2022年1月19日（水）

10:50～12:30

講師：中島 恵（なかじま・けい）氏

ジャーナリスト



講師プロフィール：

北京大学、香港中文大学に留学。長年、中国の社会事情、ビジネス事情などを取材。主な著書に『中国人エリートは日本人をこう見る』『中国人の誤解 日本人の誤解』『日本の「中国人」社会』『中国人は見ている』（以上、日本経済新聞出版社）、『「爆買い」後、彼らはどこに向かうのか』（プレジデント社）、『中国人のお金の使い道』（PHP研究所）などがある。

中国人についてユニークな目線で次々と記事や論著を発表しているジャーナリストの中島恵氏に、お話しを伺います。現在、日本には約75万人の中国人が住んでいます。帰化者などを含めれば約100万人にのぼり、日本の「中国人」社会の人口は1つの県に匹敵する多さとなっています。しかし、その実像は、多くの日本人にあまり知られていません。マスコミやニュースが報道する「中国人」像も、実像とは違います。日本の「中国人」社会の具体像について、豊富な写真を使いながら、予備知識のないかたにもわかりやすく解説します。日本の近未来に興味のある方、マスコミやジャーナリズムに関心のある方のご参加をお待ちしています。

コーディネーター：加藤 徹 教養デザイン研究科・法学部教授

☒Zoomを利用したオンライン講義（対面はありません）

申込先アドレス：humanity@mics.meiji.ac.jp 【申し込み締切り：1月14日（金）】
件名を「1/19特別講義聴講希望」とし、①氏名 ②所属 ③学生の場合は学籍番号、
一般の方は肩書などを明記してください。※申込者多数の場合は抽選となります。
追って、当日のZoomのID・パスワードをメールでお知らせします。